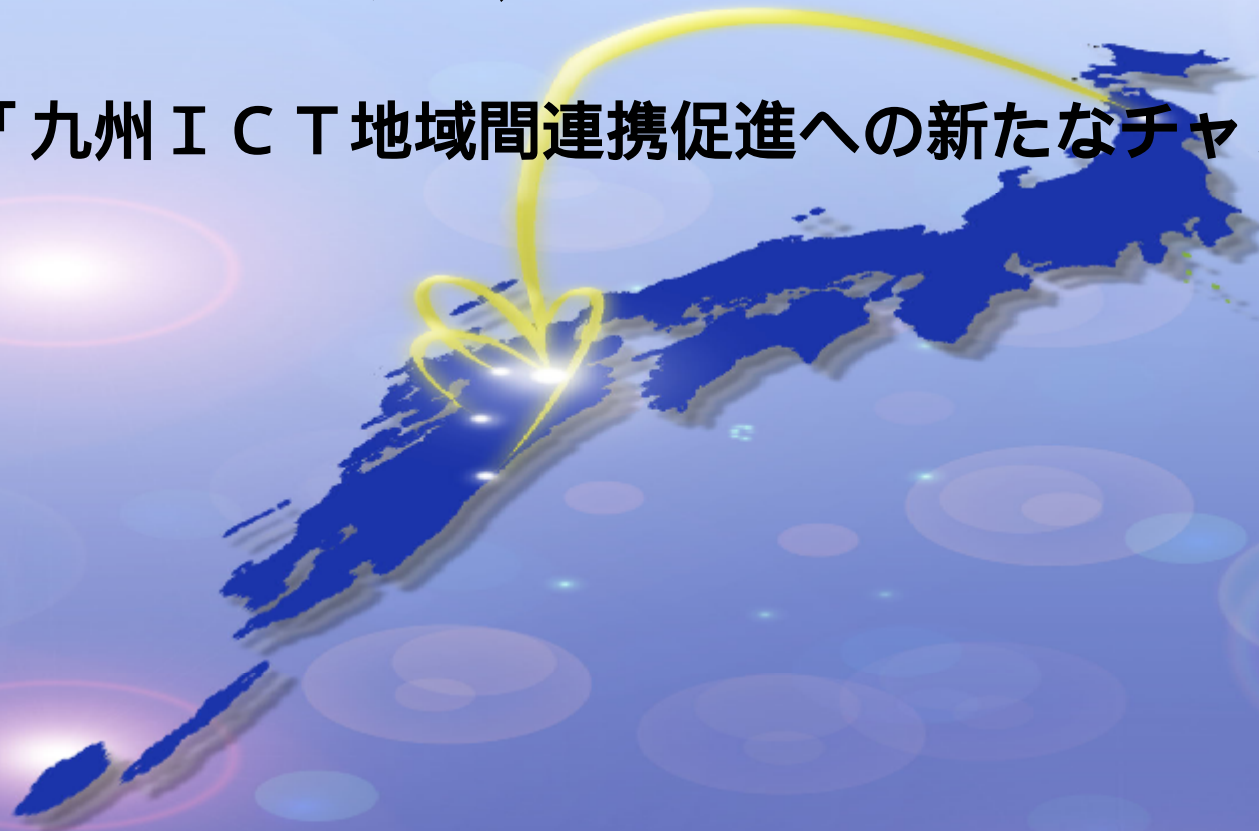


JGNが九州にもたらしたもの

～「九州ICT地域間連携促進への新たなチャレンジ」～

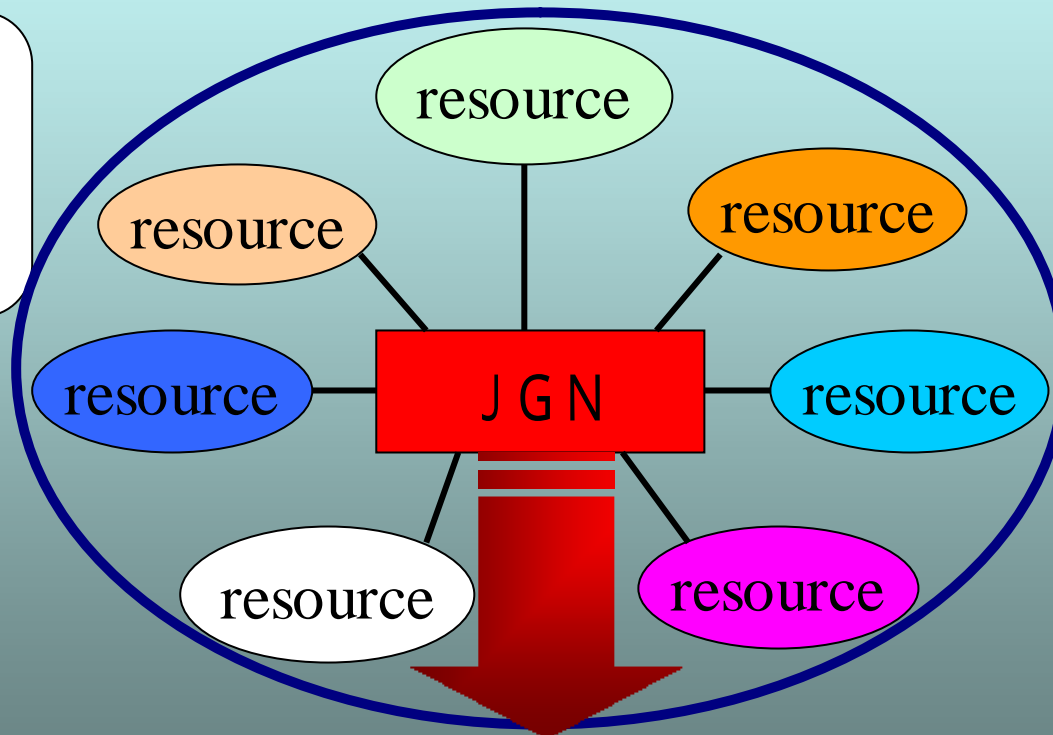


次世代高度ネットワーク九州地区推進協議会
推進副部長 広岡淳二

全国展開したJGNプロジェクトの意義

研究室にシミュレーション
空間を作ればそれで良い？

地域にとってはネット
ワーク分野だけでなく
様々な高度アプリの
研究開発推進も必要



ネットワーク上で展開
される研究リソース
自体は全国各地に点在

地域にある様々な資源(研究インフラ・人材・組織[地域コミュニティ含]・文化等)
を共有・融合した、多様な取り組みの展開がJGNを介して可能となった

企業を中心としたICT研究開発機能の一極集中が拡大

地方におけるICT研究者総数の低下
地方におけるICT分野のシンクタンク機能の低下
地方での先進的なICT産学連携研究開発創出が困難な状況に



地方で創出できるICT研究開発プロジェクト数が減少

ICT研究開発機能を持った企業の地域からの撤退加速
地方からのICT分野における人材流出加速



地方における先進的ICT研究開発推進体制の強化・支援の重要性



地域連携によるICT研究
開発フィールド構築を進め
研究機能を集積

先端のICT研究者
を中心とした産学連携
体制構築の支援

研究開発～事業化まで
を一貫して推進する
研究開発支援体制の充実

地域情報化とJGNプロジェクト

[情報通信の地域間格差は依然として進行中]

地域内においても格差は進行
通信事業者展開の限界、地方財政事情の逼迫

必要な技術は

[地域で展開する情報通信サービスのあり方を再検討]

生活基盤に不可欠なサービス 地域固有のサービス
サービスそのものの優先順位付けも必要
*「何もかも」「何が必要か」への展開

どう見極めるか

地域単独で解決するのは困難

JGNで展開されている各種研究プロジェクトとの
緊密な連携を図り、最新技術の地域への
展開を誘導(実験フィールドを地域で提供)

JGNを活用し、各地域のICT産学官連携の
コミュニティーを拡大。地域間の情報を幅広く
集約するとともに、知識・技術の交換・共有に
より、問題解決を地域間連携により推進。

最新の研究開発成果を
地域に多様に展開

ICT分野の地域連携
における共通の
プラットフォーム

地域の枠を超えた
産学官のコミュニティー空間
として幅広く活用

JGN ~ JGN の動きの中で（一例）

遠隔教育ツール開発の
テストベッドフィールド

遠隔画像転送システム開発
高臨場感コミュニケーションシステム開発
視線一致型テレビ会議システム開発

人材育成そのものの
フィールドとしても活用

遠隔教育プログラムの企画設計 ~ 検証
遠隔教育ツールを活用した実アプリ開発

単なる研究機関相互の
接続形態

各自治体における
情報ハイウェイ整備進展

地域（自治体）エリア
単位の相互接続形態

様々な行政課題とICTとのリンクが拡大
地域のICT関連の課題解決を広域検討

JGNがもたらした大きなきっかけ

プロジェクト創出数、研究開発成果等のみならず

九州内における様々なICT分野の方々の共通の
インターフェース(テストベッド・プロジェクト仕組み)
を提供することが可能となった

広域的
共同研究開発PJ

これまで地域で閉じていた様々な
情報化に関する取り組みの一部が
地域を飛び越え議論されるようになった

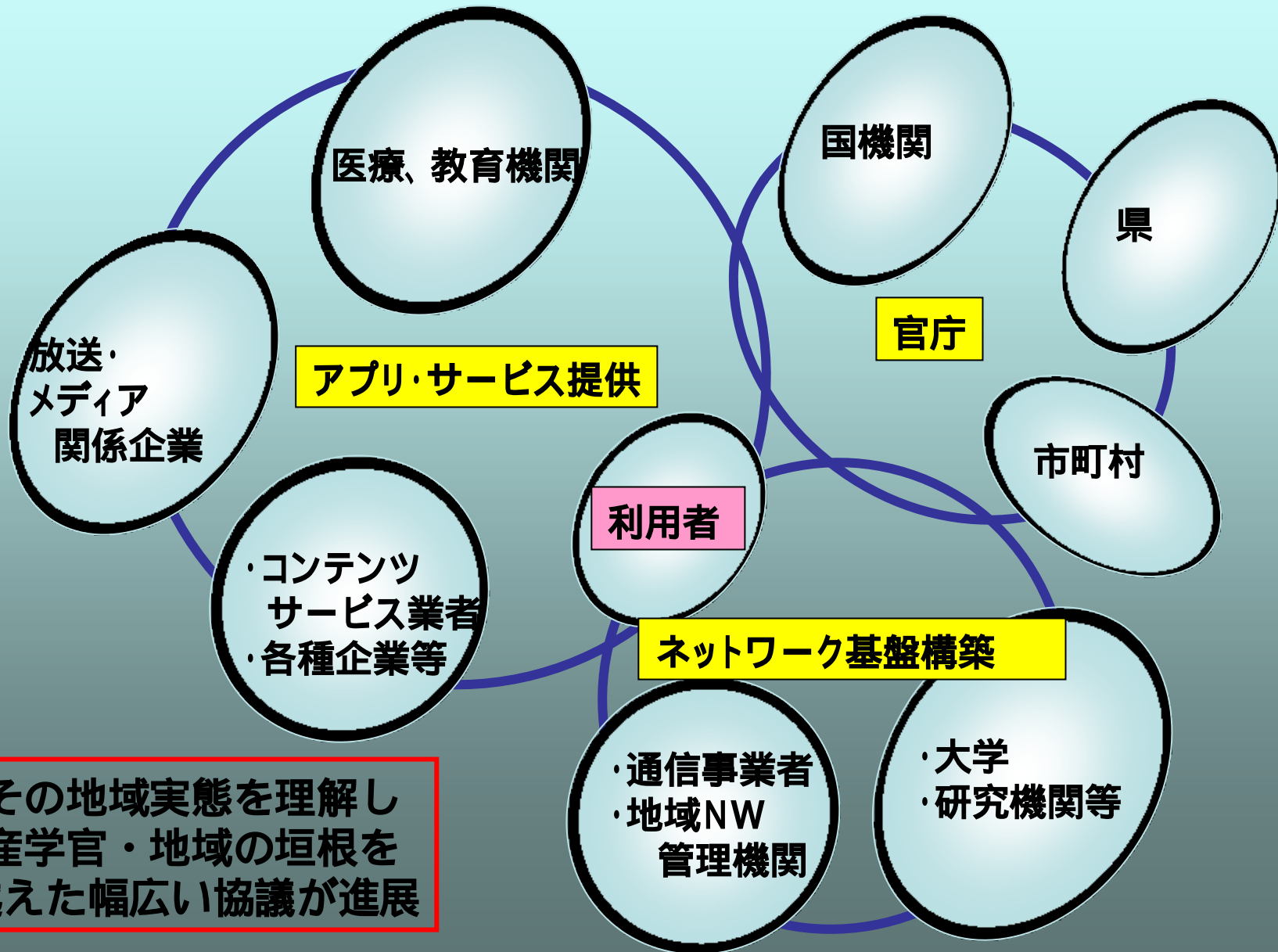
九州全域を見据えた継続的なICT産学官連携組織設立へ

高度情報化の
意義を共通認識

地域での幅広い
ICT人材育成

九州としての
ICTビジョン

キーパーソンが広域連携していく



JGN九州広域接続実験

教育分野

高精細テレビ会議システム
による遠隔交流授業実験



防災分野

広域災害情報共有システム(WIDIS)
を活用した広域実験



地域メディア分野

地域CATVコンテンツ
相互配信実験



推進体制

JGN 九州地区推進協議会

九州内産学官約120機関

広域接続WG

九州経済連合会
情報通信委員会

佐賀県
高度情報
通信網

福岡
ギガビット
ハイウェイ



豊の国
ハイパー
ネットワーク

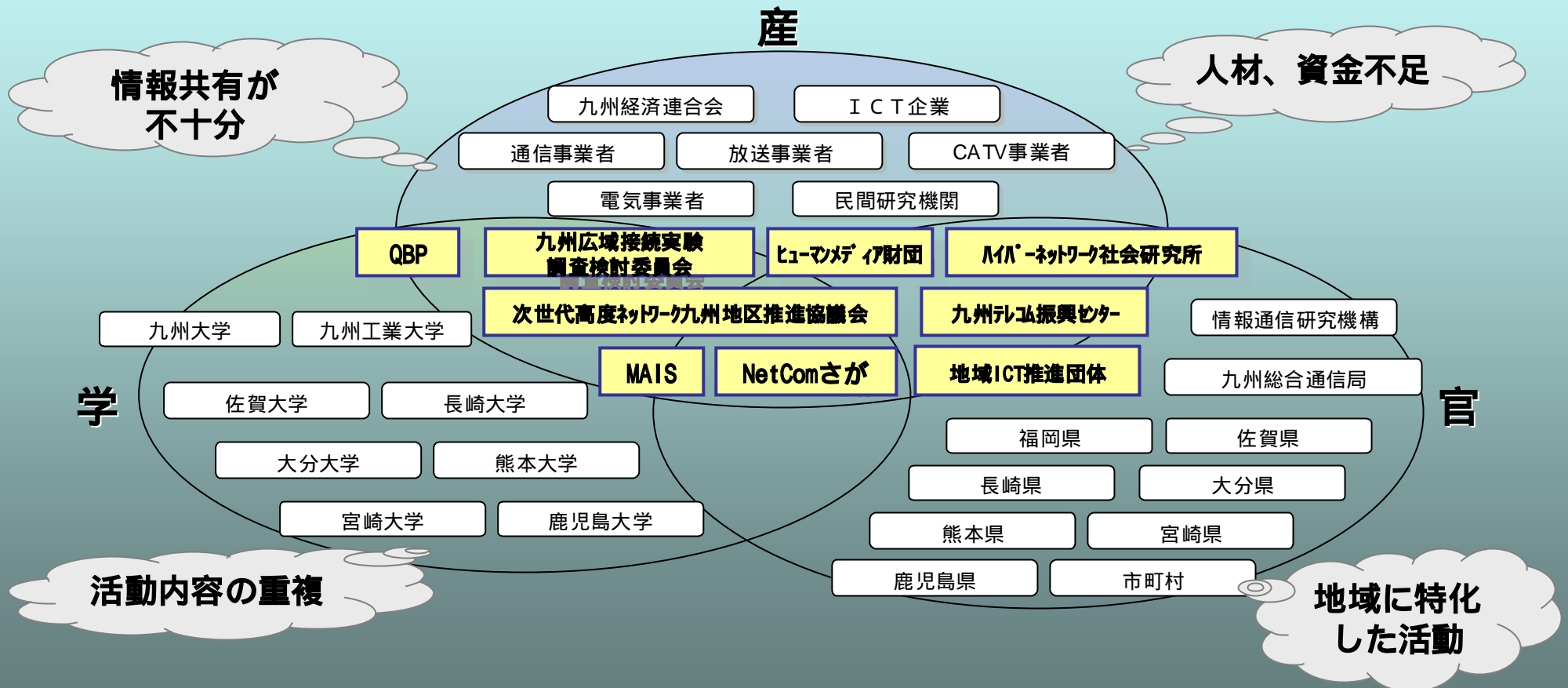
熊本
ギガハイウェイ

宮崎情報
ハイウェイ21

地域にある様々な資源（研究インフラ・人材・組織[コミュニティ含]・文化等）を共有・融合した、様々な取り組みの展開がJGNを介して可能となった

更なるICT広域連携に向けて

- ・各組織または各地域が、種々の地域情報化活動を実施
- ・その推進力は、地域のリーダ等によるボランティア的活動に依存
- ・九州地域一帯となった大きなパワーを形成するに至っていない



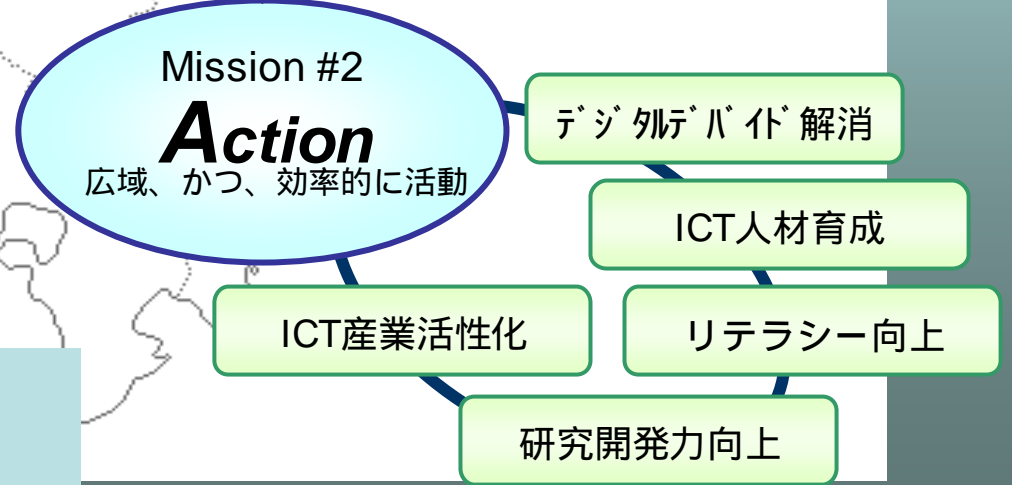
！ 個々に行われてきた地域情報化活動を効率的かつ組織的に行うために、産学官が広域的に連携した推進体制の確立が急務

九州におけるICT広域連携の新たな一歩

組織・地域の垣根を越えた広域的な連携体制の構築
広域接続実験で形成されたコミュニティーを恒常的なものへ



九州情報通信連携推進協議会 九州全域を見据えた産学官連携体制の確立



九州地域に対し効率的で同時並行的な
地域情報化活動を推進

名称 九州情報通信連携推進協議会

**略称 KIAI
(Kyushu Island Alliance of ICT)**

<http://www.kiai.gr.jp>

JGN2+に向けて

地域ICT連携に関して九州は、形（器）は既にできつつある

地域間の垣根を越えた実働的な産学官連携体制（KIAI）

継続的な人材確保・養成

他の社会基盤と同様に地域自らがICTを支えていくとともに、その高度な活用を図れる人材を確保・育成

地域産業振興との連携

地域のリーディング産業との連携強化

地域分散する
リソース集結

地方における先進的ICT研究開発創出の
インフラ及び体制構築の
ための基盤として

JGN

今後の様々な地域連携に
向けてのフィールド
トライアルの空間として

単なるテストベッドという側面だけでなく地域における
ICT課題解決のための共通フィールドとして

地域が抱える課題解決の中で、JGNはどう役立つか、どう役立てることができるのか